

グローバルヘルスは人々の健康に直接関わるのみならず、国家の平和と繁栄に影響を及ぼし、さらには人類社会と地球との共存という視座からも国際社会における最重要課題の一つである。外交、経済、安全保障の観点も含めてグローバルヘルス戦略を策定し、推進する。

【政策目標】

- パンデミックを含む**公衆衛生危機に対するPPR（予防・備え・対応）を強化**し、ヘルス・セキュリティーに資する**グローバルヘルス・アーキテクチャーの構築**に貢献する。
- 人間の安全保障を具現化するため、ポスト・コロナの新たな時代に求められる、**より強靱(resilient)、より公平(equitable)、かつより持続可能な(sustainable)UHCの達成**を目指す。

グローバルヘルス・アーキテクチャー

- 国際機関・官民連携基金の連携の強化、各国財務・保健当局の連携の強化を可能にするようなグローバルヘルス・アーキテクチャーの構築

保健システム強化

- 良質な基礎的医療サービスおよび医薬品等への公平なアクセスの確保と健康格差の是正
- 社会関係資本（ソーシャル・キャピタル）の豊かさに配慮し、コミュニティの能力強化やプライマリー・ヘルスケア、ヘルス・プロモーションの推進

強靱性

- 公衆衛生・感染症対策・保健システムへの平時からの継続的・長期的な投資
- 公衆衛生危機の早期検知・対応体制整備
- 公衆衛生危機時にも必須保健サービスが継続される体制整備

公平性

- 国民の健康安全保障と国際社会の安定の両立
- 健康の社会的決定要因の改善を通じた脆弱層を含む健康格差の是正
- 公衆衛生危機時の社会的脆弱層の保護と能力強化

持続可能性

- 人口動態と疾病負荷等の社会の変容に伴う保健医療ニーズの変化等への対応
- 持続可能な保健財政と各国の能力強化
- 公衆衛生危機時における大規模な資金動員の仕組みの検討

分野横断的事項

- 保健分野とほかの分野（教育、水・衛生、栄養、人口と開発、人権、経済等）との関連性の重視
- ジェンダー平等と女性の能力強化の観点や、性と生殖に関する健康/権利も重視

具体的取組

- グローバルヘルス・アーキテクチャー構築への貢献：財務・保健当局および関係国際機関の連携枠組みの制度化、国際的規範設定 等
- 国際機関等を通じた取組：国際機関、官民連携基金への拠出を通じ、連携強化、キャパシティの効果的な活用 等
- 二国間協力の推進：二国間ODAや非ODAの活用、パートナーシップ国（ベトナム、インド、ガーナ）での官民あわせた連携強化、双方向に資する協力関係の構築 等
- グローバルヘルスに関する資金：
 - 増加する資金需要対応と保健ODAの量的拡充、日本にとっての重要性等を考慮した国際機関・官民連携基金への拠出、関係省庁の連携強化、民間資金の呼び込み 等
- 多様なステークホルダーとの連携：民間企業、市民社会、学術界等との一層の連携強化、新しい資本主義の体現
- グローバルヘルスを取巻く課題への対応：人材育成、薬剤耐性（AMR）、技術革新とイノベーション、情報発信、UHCセンター
- 分野横断的なアプローチ：教育、水・衛生、栄養、人口と開発、人権、公衆衛生危機時の適切な経済運営、気候変動、貿易 等